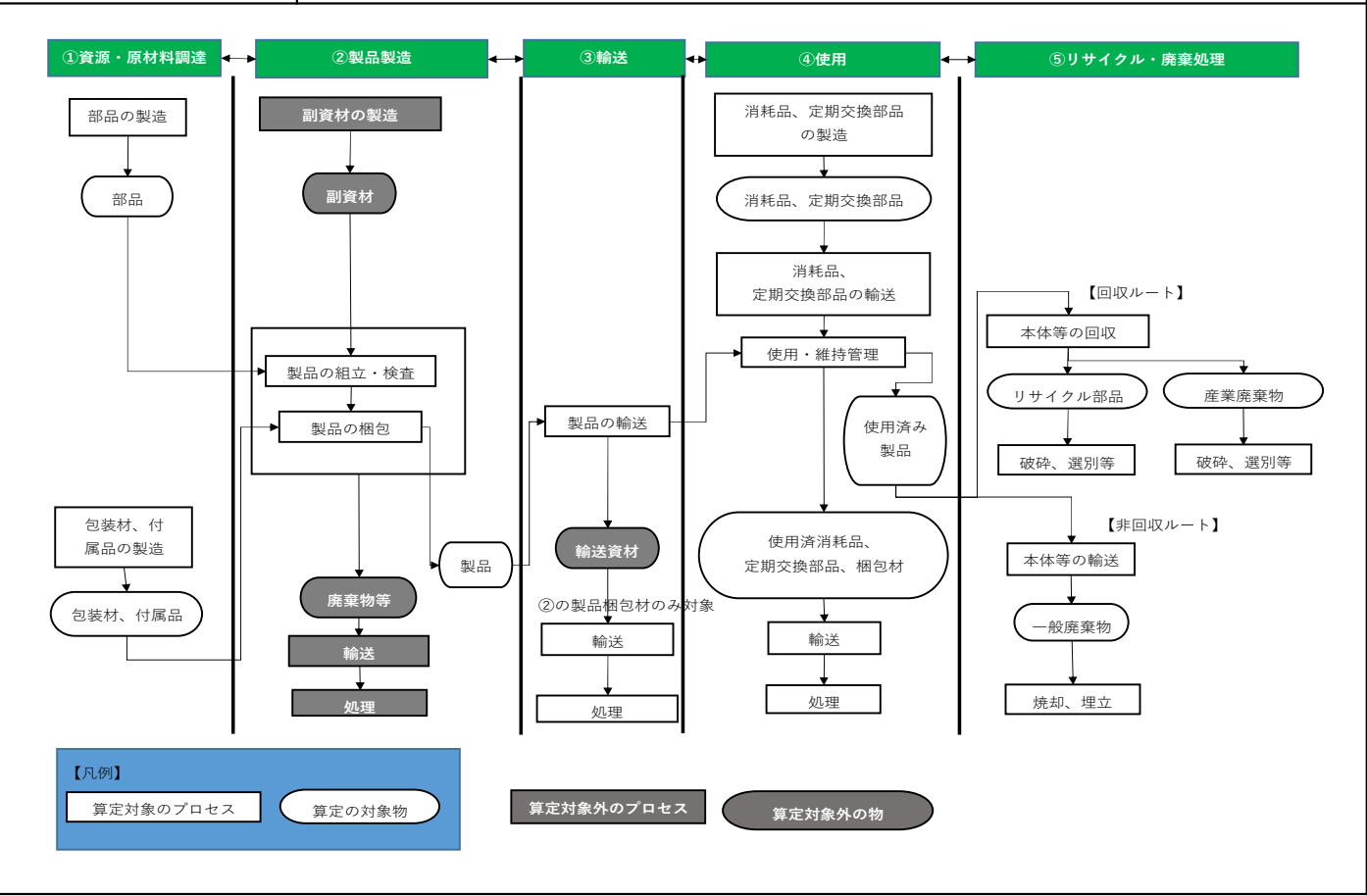


1.公開日	2021年1月29日					
2.No.	003					
3.分類	事務用・サービス用・民生用機械器具製造業					
4.公開の目的	IDEAを用いた製品ライフサイクルの環境影響負荷を紹介する					
5.製品情報、製品紹介	RISO ComColor FT5231（高速カラーインクジェットプリンター）					
	  https://www.riso.co.jp/ ※写真はRISO ComColor FT5231に スキャナーユニットを取付ています。					
6.お問い合わせ先	https://www.riso.co.jp/company/info.html					
7.ステージ別環境影響	合計	①資源、 原材料調達	②製品製造	③輸送	④使用	⑤リサイクル、 廃棄処理
気候変動 IPCC 2013GWP100a (kg-CO2eq)	2.0E+03	1.0E+03	5.6E+01	7.9E+01	7.1E+02	1.6E+02
酸性化 (kg-SO2eq)	1.3E+00	7.6E-01	2.1E-02	9.2E-02	2.4E-01	1.4E-01
資源消費 (kg-Sbeq)	7.6E-01	7.4E-01	2.4E-04	2.2E-04	1.7E-02	1.6E-04
結果の解釈	・ 資源、原材料調達段階におけるCO2排出量が最も多くなりました。使用段階におけるCO2排出量が2番目に多くなりました。 ・ 酸性化、資源消費の環境影響についてもCO2と同様な傾向にありました。					
8.使用した二次データおよびバージョン	IDEA v2.1.3					

9. ケーススタディが対象とするステージ

①資源、原材料調達 ②製品製造 ③輸送 ④使用 ⑤リサイクル、廃棄処理



10. 特記事項

- ①使用条件 A4 219万ページ印刷（モノクロ、カラー）時（用紙を除く）
- ②ケーススタディーが対象とした原材料の質量 224kg
- ③各ステージの対象地域 資源、原材料調達（日本）製品製造（日本）輸送（日本および北米）使用（北米）リサイクル、廃棄処理（北米）
- ④ケーススタディの有効期間 2020年7月2日～2025年7月1日
- ⑤適合規格 ISO14040、ISO14044
- ⑥その他
適合ラベル: エネギースタープログラムV3.0、エコリーフ環境ラベルプログラム、EPEAT
算定手順: 理想科学工業株式会社製品環境影響算出手順